

2023 年度

佐賀大学
学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜 I

<11月入試>

教育学部

経済学部

医学部看護学科

理工学部

農学部

<12月入試>

芸術地域デザイン学部

一目 次一

■ 新型コロナウイルス感染症による入試方法の変更について	2
1 アドミッション・ポリシー	2
2 出願に必要な書類	2
3 試験実施日程等	2
4 募集人員及び対象となる高等学校の科	3
5 出願資格	4
6 高等学校からの推薦人数制限の有無	6
7 出願手続	6
8 入試方法、配点等	11
9 試験日時、試験内容及び試験場	17
10 受験にあたっての主な注意事項	18
11 活動実績報告書、活動実績報告書（加点式）及びポートフォリオの作成要領	19
12 合格者の発表	22
13 入学後のコース・分野及び配属時期	22
14 入学手続	23
15 授業料について	24
16 学校推薦型選抜・総合型選抜及び一般選抜を志願する場合	24
17 入学許可の取消し	24
18 請求により本人に開示される個人情報	25
19 個人情報の取扱いについて	25
20 障がい等を有する志願者との事前相談	26
21 お問い合わせ先	27
○ 佐賀大学生協からのお知らせ	27
■ 新型コロナウイルス感染症に対する対応について	28
1 追試験及び受験申請等について	28
2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意事項	29
■ 佐賀大学位置図	30

※青字をクリックするとリンク先のページへ移動します

■ 新型コロナウイルス感染症による入試方法の変更について

今後、国内外における新型コロナウイルス感染症の発生状況や政府並びに地方自治体などから入学試験についての配慮要請が発出された場合において、学生募集要項の発表後や出願後であっても、入学者選抜方法や募集人員等の一部を変更して、入学試験を実施する場合があります。変更する場合は、本学ホームページと出願時に登録したEメールアドレス*へ適時お知らせいたします。

*スマートフォン・携帯電話のEメールアドレスを登録する場合の注意事項

メールの「受信/拒否設定」がされている場合、メールが届かないことがあります。佐賀大学のドメイン「mail.admin.saga-u.ac.jp」からのメールを受信するよう事前に設定してください。

1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」からアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧いただきますようお願いいたします。



2 出願に必要な書類

出願に必要な書類（調査書、推薦書、ポートフォリオ、自己推薦書、志望理由書、活動実績報告書（加点式）等）は本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」より所定の様式をダウンロード、印刷の上、ご利用ください。



○理工学部・農学部

活動実績報告書はインターネット出願管理システムと連動したJ-Bridge System（書類申請システム）から登録します。（詳細は19ページ参照）

3 試験実施日程等

学 部	インターネット 事前登録開始日*	出願書類 提出期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
経済学部			2022年11月25日(金)		
理工学部				2022年12月5日(月)	2023年1月16日(月)
農学部					～ 1月19日(木)
教育学部	2022年10月25日(火)	2022年11月1日(火) ～ 11月7日(月) 17時必着	2022年11月26日(土)		
医学部			2022年12月9日(金)	2022年12月19日(月)	
看護学科					
芸術地域 デザイン学部					

* 出願情報の登録は「インターネット事前登録開始日」からできますが、出願書類提出期間内に出願書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように出願登録・入学検定料の支払いを行ってください。

4 募集人員及び対象となる高等学校の科

学部	学科等		募集人員	対象となる高等学校の科
教育学部	学 校 教 育 課 程 幼 小 連 携 教 育 コ 一 ス 特 別 支 援 教 育 専 攻		5	全科
芸術・デザイン地域学部	芸 術 地 域 デ ザ イ ン 学 科 芸 術 表 現 コ 一 ス 有 田 セ ラ ミ ツ ク 分 野		5	全科
経済学部	經 济 学 科		10	商業系の科(商業高等学校の全科を含みます。), 情報系の科及び総合学科(注 1)
			10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注 2)
	經 営 学 科		20	商業系の科(商業高等学校の全科を含みます。), 情報系の科及び総合学科(注 1)
			10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注 2)
	經 济 法 学 科		10	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科(注 2)
医学部	看 護 学 科		20	全科
理工学部	理 工 学 科	情報分野	2	情報系の科及び総合学科(注 3)
		化学分野 (注)	2	工業系の科及び総合学科(注 3) (注 4)
		機械工学 分 野	4	機械系の科及び総合学科(注 3)
		電気電子 工学分野	4	電気・電子・情報系の科及び総合学科(注 3)
		都市工学 分 野	4	土木・建築系の科及び総合学科(注 3)
	生物資源科学科	生 物 科 学 コ 一 ス	3	専門系の科及び総合学科(注 5)
		食 資 源 環 境 科 学 コ 一 ス	2	
		生 命 機 能 科 学 コ 一 ス	1	

※「高等学校」とは、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設とします。

○理工学部理工学科の分野・コース配属について

総合型選抜、学校推薦型選抜においては、志望するコースと学びたいことが明確である生徒を対象として分野別選抜を行い、当該選抜により入学した学生については、2年次から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。一般選抜では理工学科として募集し、2年次にコース配属します。コース配属の詳細については、「[大学案内 2023](#)」72 ページ以降をご覧ください。

(注) 化学分野では、入学時に2年次からの配属コースが決定します。出願時に2コースの中から順位をつけて第2志望まで志望できます。



- (注1) 商業系の専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報処理に関する基礎科目を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。
- (注2) 普通科以外から出願を希望する場合は、出願期間の1週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。
- (注3) それぞれの分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。
- (注4) 工業系の科については全科を対象とします。
- (注5) 専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。

5 出願資格

学校推薦型選抜Ⅰの出願資格は、下記(1)～(3)のすべての条件を満たす者とします。

(1) 推薦要件

学 学 部 科	推 薦 要 件	対象となる高等学校の科
教 育 学 部	(1) 将来、特別支援学校や小・中学校等で特別支援教育の仕事に携わる教員になることを強く志望する者 (2) 高等学校の調査書における全体の学習成績の状況が3.8以上の者	全科
芸 術 地 域 デザイン学部	学業成績、人物ともに特に優れ、芸術表現や当該分野に関して興味関心がある者、又は優れた経験・知識・技術・実績及び熱意がある者	全科
経 济 学 部	全体の学習成績の状況が4.3以上の者で、人物、学力について優れている者 社会科学とりわけ関心があり、かつ、人物について優れ、全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ただし、次のうちいづれかの要件を満たす者 ① 成績優秀な者（外国語については学習成績の状況4.3以上） ② 社会事象についての分析や、社会的活動等において優れた実績があり、それを裏付ける資料のある者（ただし、この実績については証明する資料を添付してください。） ③ 個性的で積極性に富み、高等学校長が、大学生活においてその能力を充分に発揮できると評価し、推薦に値すると思われる者	商業系の科（商業高等学校の全科を含みます。）、 情報系の科及び総合学科 (注1)
医 学 部 看 護 学 科	(1) 高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属する者（Ⓐに該当する者については、調査書の「学習成績概評」欄にⒶと標示し、「備考」欄にその理由を明記してください。） (2) 将来、病める人の気持ちが理解できるような思いやりのある温かい心を持つ優れた看護職者あるいは看護学研究者として自主的な研究を積極的に進める才能を持つと期待できる者	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科 (注2)

学部	推薦要件		対象となる高等学校の科
理工学部	情報分野	知能情報システム工学コース 情報ネットワーク工学コース	学習成績、人物とともに優れ、科学技術に対する熱意と能力があると評価される者
	化学分野	生命化学コース 応用化学コース	
	機械工学分野	機械エネルギー工学コース メカニカルデザインコース	
	電気電子工学分野	電気エネルギー工学コース 電子デバイス工学コース	
	都市工学分野	都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	
農学部	(1) 学習成績、人物について優れ、自然科学に対する熱意と能力があると評価される者 (2) 学習成績概評が、①として推薦できる者（「備考」欄にその理由を明記してください。）		専門系の科及び総合学科(注5)

※「高等学校」とは、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設とします。

- (注1) 商業系の専門教育に関する科目（「産業社会と人間」及び情報処理に関する基礎科目を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。
 - (注2) 普通科以外から出願を希望する場合は、出願期間の1週間前までに予め高等学校から学務部入試課に資格審査の依頼を行うこと。
 - (注3) それぞれの分野に関係する専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。
 - (注4) 工業系の科については全科を対象とします。
 - (注5) 専門教育に関する科目（「産業社会と人間」を含みます。）を20単位以上修得（見込みを含みます。）していること。
- (2) 高等学校を2023年3月卒業見込みの者。ただし、経済学部及び医学部看護学科については、2022年4月以降に高等学校の卒業（修了）を認められた者を含みます。
- (3) 高等学校長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は、確実に入学できる者。

6 高等学校からの推薦人数制限の有無

学部、学科等		推薦人数制限の有無
教 育 学 部		
芸 術 地 域 デ ザ イ ン 学 部		4ページ「5出願資格」の要件を満たす者であれば、各高等学校から推薦できる人数は制限しません。
経 済 学 部		
理 工 学 部		
医 学 部	看 護 学 科	各高等学校から推薦できる人数は、2人以内とします。
農 学 部	生物科学コース 食資源環境科学コース	対象となる各高等学校の全日制、定時制及び通信制の各課程から各コースに対して推薦できる人数は、2人以内とします。
	生命機能科学コース	対象となる各高等学校の全日制、定時制及び通信制の各課程から推薦できる人数は、1人とします。
生物資源科学科		

7 出願手続

(1) 出願完了には、下記①～⑥の全ての手続きが必要です。いずれか 1 つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書が受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めにご連絡ください。

① インターネットによる出願登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）

Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

② 活動実績報告書の登録（理工学部・農学部のみ）

①の出願登録後、引き続きインターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から登録してください。

活動実績報告書の登録、修正は、出願締切日（11月7日（月））17時までに完了してください。なお「提出する」ボタンをクリックしなければ提出が完了にならないので注意してください。

③ 入学検定料の支払い

④ 写真のアップロード

⑤ 出願書類等の印刷（9ページ参照）

出願確認票、宛名ラベルをインターネット出願システムから印刷してください。出願確認票は入学検定料の支払い、写真のアップロードが完了しないと印刷できません。

⑥ 出願書類の郵送

市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に宛名ラベルを貼り、出願確認票、調査書等の必要書類を入れて提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、持参による提出は原則認めません。

（2）インターネット出願登録について

[インターネット出願登録ページ](#)にアクセスし、ガイダンスページにて出願方法及び入学検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください（本学が出願登録業務を委託した外部サイトにつながります）。



なお、出願登録期間前でも[出願デモサイト](#)から出願登録の流れを体験できますので、本学ホームページよりご利用ください。

（3）出願内容の確認について

○入学検定料の支払い手続きが完了した後は志望学部・学科・コース・分野・専攻、選択科目等の出願内容を変更することはできません。

○必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票（確認用）を印刷し、入力した内容に間違いがないことを確認して、次の手続きに進んでください。

（4）受験票について

2022年11月17日（木）までに、出願時に登録されたEメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜Ⅰ】」を送信します。同通知が届いた後、受験票を印刷することができます。インターネット出願システムの「申し込み一覧」を使ってA4用紙に受験票を印刷し、受験時に必ず持参してください。ただし、芸術地域デザイン学部において第1次選考を実施する場合はメールの送信が遅れる場合があります。

(5) 入学検定料について

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払ください。なお、振り込み手数料として別途900円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

① 第1次選考の不合格者に対しては、検定料のうち13,000円を返還します。また、入試成績開示を請求された方には成績通知手数料(400円)を返還します。第1次選考結果を通知する際に「検定料返還請求書」等を送付しますので、所定の期日までに手続きを行ってください。

② 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかつた場合、又は検定料を誤って二重に支払った場合は検定料を全額返還（振込手数料は除く）いたします。出願期間終了後ただちに、[返還請求ページ](#)から手続き方法を確認の上、返還請求手続きを行ってください。



- ・上記2つの手続きは、いずれも郵送により行います。封筒の表面に「検定料返還請求書在中」と朱書きの上、以下の送付先に郵送してください。

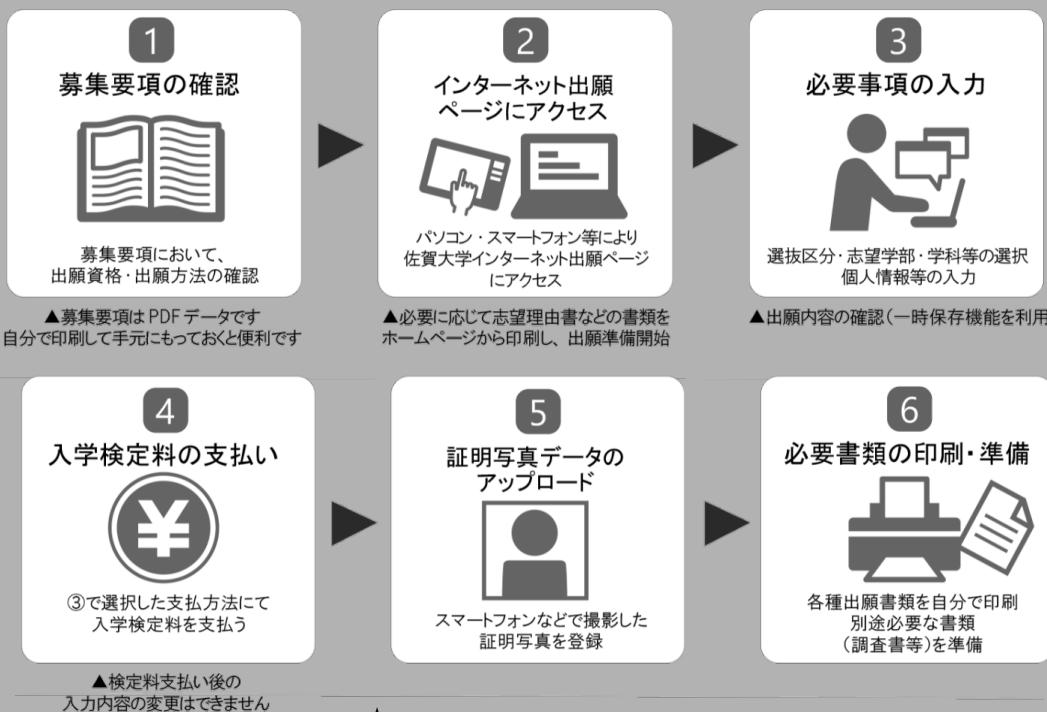
- ・請求期限：2022年12月16日（金）

- ・送付先：〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課

(6) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを要する場合、要しない場合を含めて）へ出願することができるるのは、1つの大学・学部です。

〈インターネット出願から受験までの流れ〉

インターネット出願登録期間：2022年10月25日（火）～11月7日（月）17:00



★【書類審査の申請】

▶ 理工学部・農学部志願者のみ

書類申請システムにアクセスし、
必要な情報を登録



J-Bridge System
(書類申請システム)
説明動画はコチラ→



佐賀大学ではインターネット出願システムと連動した
J-Bridge System（書類申請システム）を利用してあります。

●該当する入試区分及び学部

選抜種別	学 部	出願書類
一般選抜	教育学部 ・芸術地域デザイン学部地域デザインコース ・経済学部・理工学部・農学部	特色加点申請書
総合型選抜Ⅰ	理工学部・農学部	活動実績報告書 志望理由書
総合型選抜Ⅱ	理工学部・農学部	活動実績報告書 志望理由書
学校推薦型選抜Ⅰ	理工学部・農学部	活動実績報告書

出願書類提出期間：2022年11月1日（火）～11月7日（月）17:00 必着

7 出願書類を大学へ送付



宛名ラベルを印刷し
封筒に貼り付けて、⑥で準備した
書類を大学へ送付

▲必ず期日までに届くよう送付

8 大学から受験番号確定メールを受信後、自分で受験票を印刷



受験番号確定メール受信後、
申込み確認のページにアクセスし、
自分で受験票を印刷

▲出願期間終了後、大学よりメールを送付

9 受験票を持参し受験



⑧で印刷した受験票等を持参

(7) 出願に必要な書類等

出願書類等		前頁の 出願手 順番号	教育 学部	デ ザ イ ン 芸 術 地 域 学 部	経 済 学 部	看 護 学 科	農 学 部	理 工 学 部	内 容
システム より登 録出 ・願印 刷	証明写真データ	⑤	○	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。
	出願確認票	⑥	○	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し提出してください。 ※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。
	宛名ラベル	⑦	○	○	○	○	○	○	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332mm））に貼り付けてください。
書面で準備する書類	調査書	⑥	○	○	○	○	○	○	所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したもの提出してください。 ※「学習成績概評」欄にⒶと標示した場合は、必ず「備考」欄にその理由を明記してください。
	高等学校長の推薦書	⑥	○	○	○	○	○	○	本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、出身高等学校長が作成、厳封したもの提出してください。 ※【人物】、【特別活動・各種役員等】、【生活状況・その他】の記入上の注意 新型コロナウイルス感染症の発生により、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加できず、その結果を記載できない等、志願者の取り組みに影響があった場合は、その影響下での、志願者の成果獲得に向けた努力のプロセスや志願者の対応・行動等を記載してください。
	ポートフォリオ	⑥		○					志願者本人が作成したものを提出してください（21ページの作成要領参照）。
	志望理由書	⑥			○				本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください（800字以内）。 それぞれの学科を志願する理由、入学後特にしたいことなどについて、志願者本人が自筆で作成してください。
	活動実績報告書 (加点式) (申請者のみ)	⑥			△				本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください（20ページの作成要領参照）。 提出は志願者の任意です。提出する場合は、インターネット出願システムの「個人情報の入力」、「活動実績報告書(加点式)の申請欄」において、「希望する」を選択してください。
	自己推薦書	⑥				○			本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください。
	入学検定料免除申請書類 (該当者のみ)	⑥	△	△	△	△	△		申請を行う場合は、インターネット出願登録前に学務部入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。
(書類申請システムより登録・印刷 J-Bridge System)	活動実績報告書	★						○	インターネット出願登録システムと連動した J-Bridge System (書類申請システム) にアクセスし、所定の項目を登録してください。登録した活動実績及び申請内容について根拠資料がある場合は登録してください。根拠資料はword, excel, jpg, pdf など様々なデータの他、YouTube などにアップロードした動画等も利用できます（19ページ参照）。 登録内容について当該サイトより印刷したものを持えとして保管しておいてください（提出の必要はありません）。 ※印刷は登録画面にある「印刷する」からブラウザの印刷機能をご利用ください。

※○は必須、△は該当者のみ

① 災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア) 災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ) 災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記 2) の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの 2 年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア) 検定料免除申請書

本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→募集要項等ダウンロード](#)」からダウンロードできます。



(イ) 災証明書又は被害証明書（上記 1) (ア) に該当する者)

(ウ) 死亡を証明する書類（上記 1) (イ) に該当する者）

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、学務部入試課までご連絡ください。

② 調査書の提出について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

8 入試方法、配点等

(1) 入試方法

学部、学科	入試方法
教 育 学 部	調査書、推薦書、小論文、基礎学力試験及び面接の各成績評価を総合して、合格者を決定します。
芸術地域デザイン学部	調査書、推薦書、ポートフォリオ、面接及び実技検査の各成績評価を総合して、合格者を決定します。
経 済 学 部	調査書、推薦書、志望理由書、活動実績報告書（加点式）（申請者のみ）、基礎学力・学習力テスト、小論文及び面接の成績を総合して判定します。
医 学 部 看 護 学 科	調査書、推薦書、自己推薦書、小論文、面接の成績を総合して合格者を決定します。なお、面接の評価が低い場合は不合格とすることがあります。
理 工 学 部	調査書、推薦書、活動実績報告書等、小論文、面接及び基礎学力・学習力テストの各成績評価を総合して、合格者を決定します。
農 学 部	調査書、推薦書、活動実績報告書等、小論文、面接及び基礎学力・学習力テストの各成績評価を総合して、合格者を決定します。

[試験内容]

学部等	大学入学共通テスト	小論文	基礎学力・学習力テスト	面接	実技検査	その他
教 育 学 部	×	○	×	○	×	基礎学力試験（外国語） (注1)
芸術地域デザイン学部 有田セラミック分野	×	×	×	○ (口頭試問を含む)	○	×
経 済 学 部	×	○	○	○ (口頭試問を含む)	×	×
医 学 部 看 護 学 科	×	○	×	○	×	×
理 工 学 部	×	○	○	○ (口頭試問を含む) (注2)	×	×
農生物資源科学部 科	生物科学コース	×	○	○	×	×
	食資源環境科学コース 生命機能科学コース	×	○	○	×	×

(注1) 基础学力試験（外国語）を課します。コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現IIから出題します。

(注2) 情報分野の志願者において、面接時に自身で作成したプログラムを披露する等の場合、受験者が所有しているノートパソコン等の持参使用を認めます。ただし、持参使用に伴う電源・通信の確保や面接時間の延長は行いません。

[基礎学力・学習力テスト]

基礎学力・学習力テストでは、タブレット端末を利用して、志望学科、分野又はコースに必要な基礎学力・学習力を測ります。科目は次の通りです。

学部、学科等		試験科目
経済学部 全科	商業系の科、情報系の科及び総合学科	英語
	普通科又はこれに準ずると本学部が認める科	数学
理工学部 理工学科	情報報分野	数学
	化学分野	数学、化学
	機械工学分野	
	電気電子工学分野	数学、物理
	都市工学分野	
農学部 生物資源科学科	生物学コース	化学、生物
	食資源環境科学コース	数学、英語
	生命機能科学コース	化学

- ・試験は、タブレット端末（以下「端末」）を受験者に各1台配付し、端末で問題を読んで端末に解答します。計算用紙は配付します。
- ・試験は冒頭約30分で端末の操作説明、動作確認を行います。
- ・解答時間は60分です。
- ・受験者は解答が終わったところで端末の「解答確定」ボタンをタップします。
- ・解答は自動で採点され、採点結果が端末に表示されます。解答に間違いがなければ試験は終了します。
- ・間違えた問題があれば、その問題の解説と類似問題が提示され、再チャレンジ問題を解答することができます。
- ・基礎学力・学習力テストでは、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なります。試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。なお、試験途中での退室は認めません。
- ・基礎学力・学習力テストの試験概要を本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→佐賀大学版CBT](#)」に掲載していますので、確認してください。



[実技検査]

芸術地域デザイン分野 有田セラミック学部	<p>(1) 出願時に下記の①、②のいずれかの実技検査を選択します。</p> <p>① 静物着彩 試験時間：3時間 用紙：水彩用紙（B3）</p> <p>② 粘土による造形表現（試験時に手びねり又はロクロ成形から選択） 試験時間：3時間</p> <p>(2) 持参道具</p> <p>① 静物着彩 鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、水彩絵具（透明水彩に限ります。）、筆、筆洗、筆ふき、パレット等、静物着彩に必要な描画道具一式。水彩用紙（B3）は大学で用意します。</p> <p>② 粘土による造形表現 作業がしやすく、汚れてもよい服及びタオルを持参してください。粘土ベラ等粘土造形に必要な道具は大学で用意しますが、持参してもかまいません。また、ロクロ成形による表現を行う場合も、その道具を持参してかまいません。</p>
-------------------------	---

[配点]

区分 学部、学科等		書類審査 (調査書、推薦書等)	小論文	基礎学力・ 学習力テスト	面接	実技 検査	その他	総合得点 (総合評価)	活動実績 報告書 (加点式)
教 育 学 部		50	150		150		50 (注 1)	400	
芸術地域デザイン学部		300			200	300		800	
経 済 学 部	経済学科	商業系の 科・情報 系の科・ 総合学科 普通科又 はこれに 準ずると 本学部が 認める科	2段階 評価 (合, 否)	100	20	2段階 評価 (合, 否)	2段階 評価 (合, 否) 20	2段階 評価 (合, 否) 40	20
	経営学科								
	経済学科								
	経営学科								
	経済法学科								
医 学 部	看護学科		320		180			500	
理 工 学 部 科	情報分野	3段階 評価	3段階 評価	3段階 評価	4段階 評価	5段階 評価			
	化学分野								
	機械工学分野								
	電気電子工学分野								
	都市工学分野								
農 生 物 資 源 科 学 部 科	生物科学コース	100	100	200	100			500	
	食資源環境科学コース	100	200	100	200			600	
	生命機能科学コース	150	200	50	200			600	

(注 1) 基礎学力試験（外国語）

(注 2) 活動実績報告書（加点式）の得点を加味して評価します。

(2) 活動実績報告書（加点式）について（経済学部）

「活動実績報告書（加点式）」とは、任意提出の書類審査です。書類審査、小論文、基礎学力・学習力テスト及び面接等の合計点（以下、「当初配点」という。）とは別に、志願者のこれまでの主体的な取り組みをアドミッション・ポリシーの観点から評価し、加点します。志願者の申請を原則とし、申請がなければ当初配点のみで合否判定を行います。これまでに志願者が取り組んできた様々な活動や実績等が申請対象となります。

(i) 商業系の科等推薦における評価対象

「簿記」「情報」「英語」「商業経済」の4分野に関する資格・検定について、その難易度に応じて評価します。

(ii) 普通科等推薦における評価対象

校内外を問わず、高等学校在学中に主体的に取り組んだ活動や実績について申請してください。校内活動としては、体育系・文化系の部活動、生徒会活動、課題研究（探究型学習）など、校外活動としては、社会活動（ボランティア、地域活動）、海外留学、スポーツ活動、文化・芸術活動、検定・資格取得、課題研究（探究型学習）などが該当します。なお、「課題研究（探究型学習）」に関する活動とは、校内外を問わず、高等学校在学中に取り組んだ課題研究（探究型学習）に関する活動です。高等学校の総合的な学習の時間等での課題研究（探究型学習）といった校内活動、大学（本学または他大学）による高校生対象の課題研究（探究型学習）や、国・地方公共団体・企業・大学等が実施する課題研究型コンテストへの出場（ビジネスプランコンテスト、まちづくりプランコンテスト、社会科学系の論文コンテスト等）といった校外活動が該当します。

(3) 第1次選考について

芸術地域デザイン学部は、入学志願者が募集人員の約4倍を超えた場合には、書類（調査書、推薦書及びポートフォリオ）により、第1次選考を行う場合があります。第1次選考の実施の有無については、本学ホームページでお知らせします。

なお、第1次選考を実施した場合は、合格者には「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜Ⅰ】」を送信します。不合格者には「不合格通知」及び「検定料返還請求書」を郵送します。

(4) 採点・評価基準

学部、学科	小論文等	採点・評価基準
教育学部	小論文	出題されたテーマに対して、テーマの解釈、構成、論理の展開、視点の独自性、表現能力を見ます。
	面接	勉学意欲、特別支援教育への興味・関心等を見ます。
	調査書等	学業成績、修学状況、部活動、社会活動等を見ます。
	基礎学力試験 (外国語)	高等学校の教科書程度の内容が十分理解できているかを、基礎的な問題によって評価します。
芸術地域 デザイン学部	面接	芸術表現を通じて地域社会を考え、発想力、コミュニケーション能力等を有しているかを採点・評価基準とします。 加えて、当該分野に関する口頭試問によって基礎的知識や制作活動の経験を把握し、当該分野に関する意欲の高さを評価します。
	実技検査	自らの手による表現力、発想力など当該分野に関わる基本的な能力を有しているかを採点・評価基準とします。 静物着彩では、基礎的な造形力に加え水彩絵具による表現力なども総合的に評価します。 粘土による造形表現（試験時に手びねり又はロクロ成形を選択）では、基礎的な造形力と表現力などを総合的に評価します。
	調査書・ポートフォリオ等	調査書では「各教科、科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。 また、推薦書とポートフォリオでは、活動実績と芸術表現に対する意欲を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。
経済学部	小論文	資料を提示の上、それについての読解力、着眼力、思考力、文章表現力等を基準として評価します。
	面接	口頭試問により社会への関心及び将来の学修意欲や高校生活の活動状況等について、アドミッション・ポリシーの観点から総合的に評価します。
	基礎学力・ 学習力テスト	志望学科に必要な基礎学力・学習力を評価します。
	調査書等	学習状況、クラブ活動等を見ます。
	活動実績報告書 (加点式)	(商業系の科等推薦) 「簿記」「情報」「英語」「商業経済」の4分野に関する資格・検定について、その難易度に応じて評価します。 (普通科等推薦) 申請された活動・実績の取り組み状況、志望学科との関連性及び各資料の内容等について、総合的に評価します。
医学部 看護学科	小論文	資料を提示のうえ、論述式の試験を行うことにより、病める人の身になって医療を実践できる良き医療人となるにふさわしい人間性及び種々の問題を科学的・論理的に思考し、それを解決しうる能力を評価します。
	面接	医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について、対話・口述を通して評価し、将来優れた看護職者になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。
	調査書等	単に学業成績優秀というのみでなく、規則的生活習慣を保ち、学習意欲、積極性や協調性に富んでいるかを高等学校3年間の行動記録である調査書及び高等学校長の推薦書により評価します。志願者本人による自己推薦書も同様に取り扱います。

学部、学科	小論文等	採点・評価基準
理 工 学 部	調査書等	<p>調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願資格および理工学科の「求める学生像」から逸脱していないかを確認します。</p> <p>活動実績報告書では、志望分野に関するこれまでの活動の実績（例えば、研究レポートや研究ノートなどの探究学習の記録、校内外のイベント等での発表、回路・模型・プログラムなどの作成物、関連する資格への応募状況や取得状況、知識や技術の習得に向けた勉学の記録等）を評価します。これらの活動実績は、「専門分野に対する強い興味・関心」、「主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の3つの観点から総合的に評価します。活動実績報告書の記載内容は、面接時の口頭試問で確認しますので、根拠資料は公的な証書に限らず、個人的に記録した文書のコピーや個人的に撮影した写真を含めてもかまいません。</p>
	小論文	出題されたテーマについて、考察力、論理的思考力、表現力及び記述力を見ます。
	面接	<p>自己の目標や志望分野に対する意欲等について評価します。</p> <p>また、口頭試問によって志望分野での学びに必要な応用力、および活動実績報告書の内容等について評価します。</p>
	基礎学力・学習力テスト	志望分野に必要な基礎学力・学習力を評価します。
農 学 部	調査書等	<p>調査書では、「各教科・科目等の学習の記録」「学習成績の状況」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について、出願要件および生物資源科学科の「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。</p> <p>活動実績報告書では、申請された活動実績の内容について、「専門分野に対する強い興味・関心及び主体的に学び続けようとする意欲と態度」、「自ら学びを深めようとする行動や姿勢を通して、本学部の教育・研究活動を活性化できる可能性」の観点から評価します。</p>
	小論文	出題されたテーマについて、考察力、論理的思考力、表現力及び記述力を見ます。
	面接	<p>自己の目標や志望コースに対する意欲等について、評価します。</p> <p>また、食資源環境科学コース、生命機能科学コースでは志望コースに関する口頭試問によって基礎的知識を評価します。</p>
	基礎学力・学習力テスト	志望コースに必要な基礎学力・学習力を評価します。

9 試験日時、試験内容及び試験場

学部等	試験日、集合時間	試験時間	試験内容	試験場
教 育 学 部	2022年 11月26日（土） 9時までに集合	9:30～11:00	小論文	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:20～12:30	基礎学力試験(外国語)	
		13:30～	面接	
経 済 学 部	2022年 11月25日（金） 9時までに集合	9:30～11:00	小論文	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:30～13:00	基礎学力・学習力テスト	
		14:00～	面接	
理 工 学 部	2022年 11月25日（金） 9時までに集合	9:15～10:45	基礎学力・学習力テスト	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		11:15～12:45	小論文	
		14:00～	面接	
農 学 部	2022年 11月25日（金） 9時までに集合	9:15～10:45	基礎学力・学習力テスト	佐賀大学 (鍋島キャンパス)
		11:15～12:45	小論文	
		13:30～	面接	
医 学 部 看 護 学 科	2022年 11月26日（土） 9時までに集合	9:30～11:00	小論文	佐賀大学 (鍋島キャンパス)
		12:30～	面接	
芸術地域デザイン学部 有田セラミック分野	2022年 12月9日（金） 9時までに集合	9:30～12:30	実技検査	佐賀大学 (有田キャンパス)
		13:30～	面接	

10 受験にあたっての主な注意事項

- (1) 出願期間終了後、出願時に登録したEメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜I】」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し、受験時に持参してください。
- (2) 「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール【学校推薦型選抜I】」受信後、本学ホームページの「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」に集合場所等を記した「受験案内」を掲載しますので、指定された時間、場所に集合してください。
- (3) 試験室では受験番号と机上の番号が一致するように着席し、受験票を机上の右上に置いてください。机上には、受験票、筆記用具【鉛筆（シャープペンシルを含みます）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除きます）】、その他持ち込みを許可されたもの】、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）以外のものは置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、椅子の下又は机の下の足元に置いてください。
- (4) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室の措置を取り、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- ① カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - ② 他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ③ 試験時間中に問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - ④ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 試験開始前に問題冊子を開いて解答を始める。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けること。
 - ⑥ 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。
 - ⑦ 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓、そろばん等）を使用すること。
- (5) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記(4)と同じです。
- ① 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話等の電子機器類や参考書辞書等、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（電卓、そろばん等）、イヤホン及び音楽プレーヤーをしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
 - ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ④ 試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑤ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (6) スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。
- (7) 試験時間中、トイレを申し出したい者及び気分の悪くなった者等は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (8) 受験票を忘れたとき又は紛失したときは、直ちに試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- (9) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (10) 受験できなくなった場合は、試験日の前日までに学務部入試課まで連絡してください。
- (11) 大学入学共通テストの受験票は、合格者発表後の入学手続きの際に必要なので保管しておいてください。大学入学共通テストに出願し、受験しなかった方も入学手続きの際に必要となります。
- (12) 試験開始後30分以上遅刻した者は入室できません。ただし、「基礎学力・学習力テスト（経済学部・理工学部・農学部で実施）」では、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なり、試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。なお、いずれの試験も試験途中での退室は認めません。
- (13) 面接では、受付から解散までの所要時間が多少長くなることもあるので、その心づもりでいてください。
- (14) 芸術地域デザイン学部の実技検査は、昼食休憩時間の退室は認めておりません。このため、弁当購入や外食ができませんので、必ず昼食を持参してください。スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類については、休憩時間内を含めてその使用を禁止しますので試験終了までお預かりします。
- (15) 入学志願者が学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者に広がる恐れがありますので、原則、入学試験を受験することはできません。また、その場合においても入学検定料は返還いたしません。ご不明な点がございましたら、事前に学務部入試課へご連絡ください。

11 活動実績報告書、活動実績報告書（加点式）及びポートフォリオの作成要領

（1）活動実績報告書の作成要領について（理工学部・農学部）

「活動実績」とは、志願者の志望分野又はコースに関する高等学校在学中の研究活動等の実績、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。申請できる活動実績は1件です。

インターネット出願システムと連動した J-Bridge System（書類申請システム）から入力してください。入力手順の詳細は、「[J-Bridge System 受験生操作説明](#)」（YouTube）をご確認ください。



入力項目は以下の通りです。

① 活動・実績の名称

申請する活動実績について記入して下さい。

例) 全国大会〇〇賞受賞、〇〇の取り組みが〇〇新聞に掲載、〇〇ボランティア活動のリーダー、海外語学研修への参加など

② 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

例) 〇〇連盟、〇〇協会、NPO法人〇〇〇〇〇、〇〇自治体、〇〇高等学校など

③ 実績取得年月又は活動期間

該当する活動期間又は実績取得年月を記入してください。

④ 活動実績等を証明する資料および参考資料等

コンクール入選や資格取得等を証明する資料、新聞、雑誌等に掲載された記事、活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は登録してください。また、活動実績等を証明するものだけでなく、「⑥アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性」を示す根拠資料を登録することもできます。

(添付ファイルの種類：利用可能な拡張子)

png, jpg, jpeg, gif, pdf, xlsx, docx, pptx, rtf, txt, csv, html

(動画等を登録する場合)

動画等の容量が大きいファイルは、以下のサイトを利用してURLを登録できます。

YouTube, Vimeo, SlideShare, Speaker Deck, GitHub, Bitbucket, 500px, Flickr, pixiv(ピクシブ), SoundCloud

⑤ 活動実績の概要

申請する活動実績等の概要について、具体的に記入してください（規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください）。グループ等で実施した場合は、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか、具体的に記述してください。（400字以内）

⑥ アドミッション・ポリシーや入学後の学びとの関連性

申請する活動・実績を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように活かせるかについて記述してください。根拠資料や参考資料等があれば、「④活動実績等を証明する資料および参考資料等」において登録してください。（400字以内）

⑦ 【任意記入】

新型コロナウイルス感染症の蔓延が、あなたの取り組みに与えた影響と、その影響下でのあなたの対応や行動等があれば記載してください。ただし、①～⑥の項目を可能な限り記入してください。

(2) 活動実績報告書（加点式）の作成要領について（経済学部）

以下の要領に基づき所定の様式に記入してください。様式は、本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」からダウンロードして使用してください。ただし、様式の改変は認めません。



記入要領（商業系の科等推薦）

- ・申請できる資格・検定の数に制限はありません。
- ・各分野において取得した資格・検定の名称を記入してください。既に記載されてあるものについては、記入の必要はありません。
- ・「級・合格」の欄には取得した「級」を記入してください。級のないものは「合格」としてください。
- ・取得した年月日を記入してください。
- ・実施機関等の名称を記入してください。既に記載されてあるものについては、記入の必要はありません。
- ・記入した資格又は検定について、合格通知書等の写し（A4）を併せて提出してください。
- ・【任意記入】新型コロナウィルス感染症の蔓延が、予定していた資格の取得に与えた影響と、その影響下でのあなたの対応や行動等があれば記載してください。ただし、資格取得状況を可能な限り記入してください。

記入要領（普通科等推薦）

- ・申請できる活動や実績は1件に限ります。
- ・活動や実績は以下を参照の上、記入してください。

[1] 活動や実績等の名称

例) ○○部活動を3年間継続、全国大会○○賞の受賞、○○の取り組みが○○新聞に掲載、○○ボランティアのリーダーとして活動、海外語学研修への参加、○○資格の取得。

[2] 活動や実績等の主催、認定、授与、発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

- (活動) NPO 法人○○○○、○○自治体、○○高等学校など
(実績) ○○連盟、○○協会など

[3] 活動期間又は実績取得年月

該当する年月又は期間を記入してください。

- (活動) 活動期間 ○年○月～○年○月
(実績) 実績が得られた年月 ○年○月

[4] 活動や実績等を証明する資料及び参考資料等の有無

コンクール入選や資格取得等を証明する資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事、活動や実績の内容を示す参考資料等がある場合は「あり」にチェックし、その写し（A4）を提出してください。なお、提出の際は、資料ごとに出典や発行年月日等を記入してください。

[5] 活動や実績等の概要

申請する活動又は実績等の概要について、具体的に記入してください（規模、参加資格、入賞条件、課題研究の成果など客観的に評価できる情報などがあれば可能な限り記入してください）。グループ等で実施した場合は、「グループ等」にチェックし、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのか、具体的に記入してください。個人で実施した場合は、「個人」にチェックしてください。

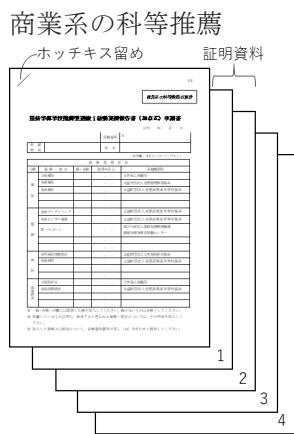
[6] アドミッション・ポリシーとの関連性

申請内容がアドミッション・ポリシーと関係がある場合は、「あり」にチェックし、どのように関係しているのかを具体的に記入してください（例えば、申請する実績・活動を通して身に付けた能力・スキルや経験などが、大学入学後の学習や活動に、どのように生かせるかについてなど）。関連性がない場合は、「なし」にチェックしてください。

[7] 【任意記入】

新型コロナウィルス感染症の蔓延が、あなたの取り組みに与えた影響と、その影響下でのあなたの対応や行動等があれば記載してください。ただし、[1]～[6]の項目を可能な限り記入してください。

<活動実績報告書（加点式）の提出イメージ>



(提出に関する注意点)

- 用紙サイズはA4とします。
- 活動実績報告書（加点式）の申請書は両面印刷で提出してください。
- 証明資料は片面印刷で、1つの活動実績報告書（加点式）の申請につき2枚までとします。活動実績報告書（加点式）に証明資料を添付し、左上をホッキスで留めて提出してください。ただし商業系の科等推薦又は課題研究（探究型学習）の成果などの参考資料（写し）を提出する場合は枚数を問いません。
- 証明資料の右下に通し番号を付してください。
- 提出書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

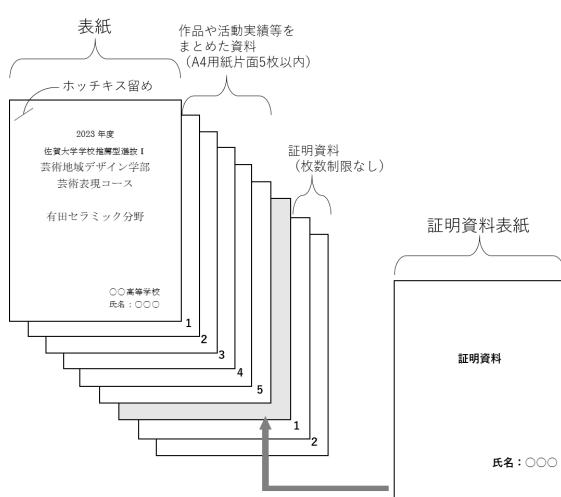
(3) ポートフォリオの作成要領について（芸術地域デザイン学部）

以下の要領に基づき所定の様式に記入してください。

- 志願者自身が制作した作品や活動実績について、A4用紙片面5枚以内にまとめてください（内容は自由です。）。作品や活動実績はいくつ収録しても構いません。
 - 活動実績は本人のクラブ活動実績や生徒会活動実績、地域での学外活動を含みます。
 - 収録する作品には、作品名、サイズ、素材、制作時期を記入し、共同制作の場合は、制作の過程において志願者自身が担当した内容を記入してください。
 - 展覧会、コンクール等に入選したことを裏付ける資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事がある場合は、証明資料として、その写しを添付してください（出典、発行年月等を記載してください。）。ただし、収録する作品や活動実績に関係ない情報は収録しないでください。証明資料に制限枚数はありませんが、自身の作品の写真等を証明資料にすることはできません。
 - ポートフォリオには、「2023年度佐賀大学学校推薦型選抜I芸術地域デザイン学部芸術表現コース有田セラミック分野」というタイトルとともに、高等学校名、氏名を記載した表紙を付してください。表紙は、5枚の制限枚数には含まれません。
- 表紙様式及び参考例は本学ホームページ「[受験生の方へ→学部入試→学校推薦型選抜](#)」からダウンロードして使用してください。
- 提出されたポートフォリオは、返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。



<ポートフォリオ提出イメージ>



(提出に関する注意点)

- 証明資料がある場合は、作品や活動実績をまとめた資料の後に添付してください。
- 各資料の右下に通し番号を付してください。
- 左上をホッキスで留めて提出してください。
- ポートフォリオと証明資料が識別できるように証明資料の表紙を挿入してください。

12 合格者の発表

(1) 合格者の発表は、以下の合格者発表 Web サイト（学外サイト）に合格者の受験番号を掲示するほか、本学所定の合格通知書をもって通知します。なお、推薦した高等学校長に対しては合否を通知します。

- ・合格者発表 Web サイト（学外サイト）

https://admission.telemail.jp/shingaku/topics_g/successes/school/10003494



※パソコン及びスマートフォン、タブレット端末によるアクセスが可能

※事前に上記 Web サイトをブックマーク登録しておくことをお勧めします。

- 教育学部、経済学部、医学部看護学科、理工学部、農学部

2022年12月5日（月）10時

※掲載期間 2022年12月12日（月）まで

- 芸術地域デザイン学部

2022年12月19日（月）10時

※掲載期間 2022年12月26日（月）まで

(2) 電話による合否に関するお問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

13 入学後のコース・分野及び配属時期

学部	学科	コース・分野		配属の時期	
芸術地域 デザイン学部	芸術地域 デザイン学科	芸術表現コース	有田セラミック分野	2年次から出願時に選択した分野に配属します。	
理 工 学 部	理 工 学 科	情 報 分 野	知能情報システム工学コース	2年次から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。	
			情報ネットワーク工学コース		
		化 学 分 野	生 命 化 学 コ ー ス	入学時に2年次からの配属コースが決定します。	
			応 用 化 学 コ ー ス		
		機 械 工 学 分 野	機械エネルギー工学コース	2年次から出願時に選択した分野のいずれかのコースに配属します。	
			メカニカルデザインコース		
		電 気 電 子 工 学 分 野	電気エネルギー工学コース		
			電子デバイス工学コース		
		都 市 工 学 分 野	都市基盤工学コース		
			建築環境デザインコース		
農 学 部	生物資源科学科	生 物 科 学 コ ー ス		2年次から出願時に選択したコースに配属します。	
		食 資 源 環 境 科 学 コ ー ス			
		生 命 機 能 科 学 コ ー ス			

14 入学手続

- (1) 入学手続は、所定の手続期間内に「入学料の納入」と「Web 入学手続き」「入学手続書類の郵送（該当者のみ）」を全て完了させてください。
- (2) 入学に必要な学生情報等の登録は「Web 入学手続」システムから行ってください。「Web 入学手続」については、合格者に別途お知らせします。
- (3) 手続期間内に入学手続きしなかった者は、入学辞退者とします。
- (4) 入学料 282,000 円 ※この金額は、2022 年 4 月現在のものです。
- (5) 入学手続期間

2023 年 1 月 16 日（月）～1 月 19 日（木）

入学手続書類については、最終日の 17 時までに届くように郵送してください。

（留意事項）

- ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。
- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学務部学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前 1 年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前 1 年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

- ④ 上記大学独自の制度以外にも、入学料の減免について、2020 年 4 月より、「高等教育の修学支援制度」が導入されており、本学ホームページや入学ガイドブックで内容をご確認下さい。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>



（6）入学辞退について

学校推薦型選抜の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情により入学を辞退する必要が生じた場合には、所定の入学手続締切日までにその理由（進学先等）及び氏名、受験番号、学部・学科・専攻名等を明記した「入学辞退理由書」（様式自由：本人が署名したもの）と、合格者を推薦した高等学校長からの「辞退理由書」（様式自由）を学務部入試課に提出し、本学の許可を得なければなりません。本学の許可を得ないまま、国公立大学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。

なお、入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は、入学料の全額を納入してください。

（7）入学前教育について

合格者には入学手続きが完了してから入学するまでの間に、入学前教育を行います。入学後の学修が円滑に進められ、大学における学習内容について一層興味・関心を持てるような課題等を課す予定です。詳細については、合格者に送付する合格通知書に同封します。

学 部	学科・コース	課題の概要
教 育 学 部	小中連携教育コース	スクリーニングや課題図書に関するレポート提出など
芸 術 地 域 デザイン学部	芸術表現コース・ 有田セラミック分野	1. e-ラーニングによる課題および確認テスト 2. 指定した英語文法問題集を用いた自学自習 3. 美術史又はデザイン史の年表作成
経 济 学 部	経済学科 経営学科 経済法学科	1. 指定した課題に関するレポート提出 2. e-ラーニングによる課題および確認テスト（英語、数学）
医 学 部	看護学科	指定した課題図書に関するレポートの提出
理 工 学 部	理工学科	e-ラーニングによる課題および確認テスト（数学）
農 学 部	生物科学コース	e-ラーニングによる課題および確認テスト（数学、英語）
	食資源環境科学コース	e-ラーニングによる課題および確認テスト（基礎的な理系科目：数学など）
	生命機能科学コース	e-ラーニングによる課題および確認テスト（数学、物理、化学）

15 授業料について

(1) 授業料の金額

267,900 円（前期・後期）〔年額 535,800 円〕

※この金額は、2022 年 4 月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

※授業料の納入方法(口座振替)の詳細については本学ホームページをご確認ください。

<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/zaijyugyoryo.pdf>



(3) 口座振替日

前期分：5 月 27 日 後期分：11 月 27 日

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 授業料の減免制度について、2020 年 4 月より、「高等教育の修学支援制度」が導入されていますので、本学ホームページや入学ガイドブックで内容をご確認下さい。
<https://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>
- ③ 振替日が土日祝日の場合は金融機関の翌営業日に引き落としとなります。



16 学校推薦型選抜・総合型選抜及び一般選抜を志願する場合

本学の学校推薦型選抜、総合型選抜は合格した場合に入学を確約する入試となっています。このため、合否結果が判明するまでは、他の学校推薦型選抜、総合型選抜に出願することはできません。結果が不合格だった場合には、一般選抜を含め合格者発表日以降の出願受付の入試区分に出願できます。

17 入学許可の取消し

- (1) 2023 年 3 月に高等学校卒業見込みで受験した者で、2023 年 3 月までに当該高等学校を卒業できない者は入学許可を取消します。
- (2) 電子ファイル等で提出した出願書類等について、入学後、原本確認する場合がありますので、保管しておいてください。
- (3) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取消すことがあります。

18 請求により本人に開示される個人情報

(1) 入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

① 成績通知の内容

小論文、実技検査及び面接等を得点または段階評価で通知します。ただし活動実績報告書（加点式）は除きます。なお、第1次選考不合格者には通知しません。

② 成績の通知時期

出願時に成績通知を希望した志願者に2023年5月1日（月）以降に成績通知書を郵送します。成績通知書が5月31日（水）までに届かない場合は、学務部入試課に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

③ 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

(2) 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、学務部入試課窓口で閲覧できます。

① 開示期間

2023年5月8日（月）から5月15日（月）の9:00～17:00（土・日・祝日を除く。）

② 開示内容

学習成績や学習成績の状況などの客観的事実に係る個人情報は開示しますが、主観的評価に係る情報の「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

③ 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

④ 開示場所

学務部入試課

19 個人情報の取扱いについて

佐賀大学は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び学内管理規定等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

(1) 入学者選抜及び入学手続きに関する業務

(2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務

(3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務

(4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務（ただし、個人が特定される形で、その成果を公表することはありません。）

(5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務

(6) (4)及び(5)については、データの電子化、印刷、製本等の業務を業者に委託する場合があります。

なお、国公立大学・学部の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく上記業務以外での目的で利用又は第三者に提供することはありません。

20 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）及び必要書類を学務部入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等を有する学生及び障がい等を有する入学志願者への支援を行っています。

* 申請書の内容

- 選抜種別
- 志願学部・学科（コース・分野・専攻）
- 障がいの種類・程度
- 受験上の配慮を希望する事項
- 修学上の配慮を希望する事項
- 出身学校等でとられていた配慮
- 日常生活の状況
- 連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

* 必要書類

- 医師の診断書
- 大学入学共通テスト受験上の配事項決定通知書（写）（大学入試センターに受験上の配慮を申請し通知書が手元にある者）

* 相談の時期

出願開始日の1週間前まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がいを有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

* 受験上の配慮の一例

- 試験時間の延長
- 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験
- 多目的トイレに近い試験室で受験
- 座席を最前列／最後列／出入口付近等に指定
- 別室の設定
- 補聴器又は人工内耳の装用
- 特製机・椅子の持参使用
- 車椅子の持参使用
- 杖の持参使用
- 拡大文字問題冊子の配布
- 注意事項等の文書による伝達
- 試験場への乗用車での入構
- 試験室入口までの付添者の同伴

21 お問い合わせ先

(1) AI-チャットボット

- ・人工知能（AI）を活用した受験生向け入試問合せ「AI ヘルプデスク」サービスとして、佐賀大学ウェブサイトから入試に関する質問や相談に 365 日 24 時間いつでも回答します。
- ・アクセス方法：本学ホームページ「受験生の方へ」から「[AI-チャットボット](#)」バナーをクリック



(2) インターネット出願システムについてのお問い合わせ

- ・操作方法、入学検定料支払い方法、証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先
志願受付操作サポート窓口 TEL:0120-752-257（出願登録期間の 9:00～20:00）

(3) 入試全般についてのお問い合わせ

- ・出願資格、入試科目、出願書類 など
- ・お問い合わせ先
佐賀大学学務部入試課 TEL : 0952-28-8178（平日の 9:00～17:00）
e-mail : contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

○ 佐賀大学生協からのお知らせ

(1) 受験者の宿泊斡旋について

受験の際、宿泊を必要とする場合は、次のところに照会すると便利です。

佐賀大学生協 受験宿泊案内サイト▼

佐賀大学生協 受験生・新入生応援サイトより、佐賀受験時の交通・宿泊のご案内を参照ください。

<https://kyushu.seikyou.ne.jp/scoop/newlife/index.html>



佐賀大学生協新入生 HP、または「佐賀大学生協 受験宿泊」で検索ください。

- ・お問い合わせ先

株式会社 日本旅行 九州個人旅行営業部 e ネットデスク

TEL : 092-282-7997（平日の 11:00～17:00）（土日祝及び年末年始休業）

e-mail : fukuoka_media@nta.co.jp

(2) アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協や周辺不動産業者が行っています。資料請求、問合せは以下の方法よりお願いします。教科書、教材等の案内も佐賀大学生協から送付いたします。

① インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、登録された住所に資料を送付いたします。

② 佐賀大学生協のホームページから資料請求する

<https://kyushu.seikyou.ne.jp/scoop/newlife/index.html>



「佐賀大学生協」で検索ください。

③ 電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生活協同組合 佐賀県佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450（月～金曜日の 10:00～17:00）

■ 新型コロナウイルス感染症に対する対応について

1 追試験及び受験申請等について

(1) 追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症に罹患した等の理由により受験できない者で、本学から許可された者を対象に追試験を実施します。

(2) 追試験の日程

学 部	追試験日	合格者発表日	入学手続期間
経 済 学 部			
理 工 学 部			
農 学 部	2022年12月17日（土）	2022年12月23日（金）	2023年1月16日（月）
医 学 部			～
看 護 学 科			1月19日（木）
教 育 学 部	2022年12月18日（日）		
芸術地域デザイン学部	2022年12月24日（土）	2023年1月10日（火）	

(3) 合格者の発表は、芸術地域デザイン学部以外は2022年12月23日（金）10:00より、芸術地域デザイン学部は2023年1月10日（火）10:00より本学ホームページに合格者の受験番号を掲示するほか、本学所定の合格通知書をもって通知します。なお、推薦した高等学校長に対しては合否を通知します。

(4) 2022年12月17日（土）、18日（日）及び24日（土）に実施する追試験の入試方法等及び試験時間は、11月25日（金）、26日（土）及び12月9日（金）に実施する試験に準じます。

(5) 2022年12月17日（土）、18日（日）及び24日（土）に実施する追試験の試験場は、11月25日（金）、26日（土）及び12月9日（金）に実施する試験場と同所で行います。

(6) 追試験の受験票は発行せず、本試験の受験票を使用します。

(7) 追試験の受験申請（申請する場合には、あらかじめ、下記申請先に電話連絡してください。）

上記(1)の事由により、受験できない者は、下記申請先において、申請受付時間内に限り追試験の受験を申請することができます。申請を受けた場合は、審査の上、追試験の受験の可否を決定します。申請受付時間経過後は、いかなる理由があっても追試験の受験を申請することはできません。

なお、1つでも試験を受験した者は、追試験の対象となりません。

申 請 受 付 時 間	<ul style="list-style-type: none">・試験の1週間前から試験前日 土・日・祝日を除く 9:00 から 17:00・試験当日 8:00 から 17:00 まで医学部看護学科については、8:30 から 17:00 まで
申 請 方 法	<ul style="list-style-type: none">・申請受付時間内に本人又は代理人が、下記申請先に電話連絡し、以下の書類を提出してください。<ul style="list-style-type: none">○追試験受験申請書（本学所定様式）○医師の診断書又は事由が確認できる証明書等○受験票のコピー・申請受付時間内に本人又は代理人が下記申請先に行けない場合は、申請受付時間内に疾病状況を、下記申請先に電話連絡し指示を受けてください。・電話連絡がない場合は、追試験の申請は受けつけられません。
申 請 先	<ul style="list-style-type: none">・教育学部、芸術地域デザイン学部、経済学部、理工学部、農学部： 佐賀大学学務部入試課 〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地 TEL：0952-28-8178 FAX：0952-28-8944・医学部看護学科： 佐賀大学医学部学生課 〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号 TEL:0952-34-3130 FAX:0952-34-2008
受験許可書の交付	<ul style="list-style-type: none">・申請結果に基づき、追試験受験許可者に「追試験受験許可書（本学所定様式）」を送付します。

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための注意事項

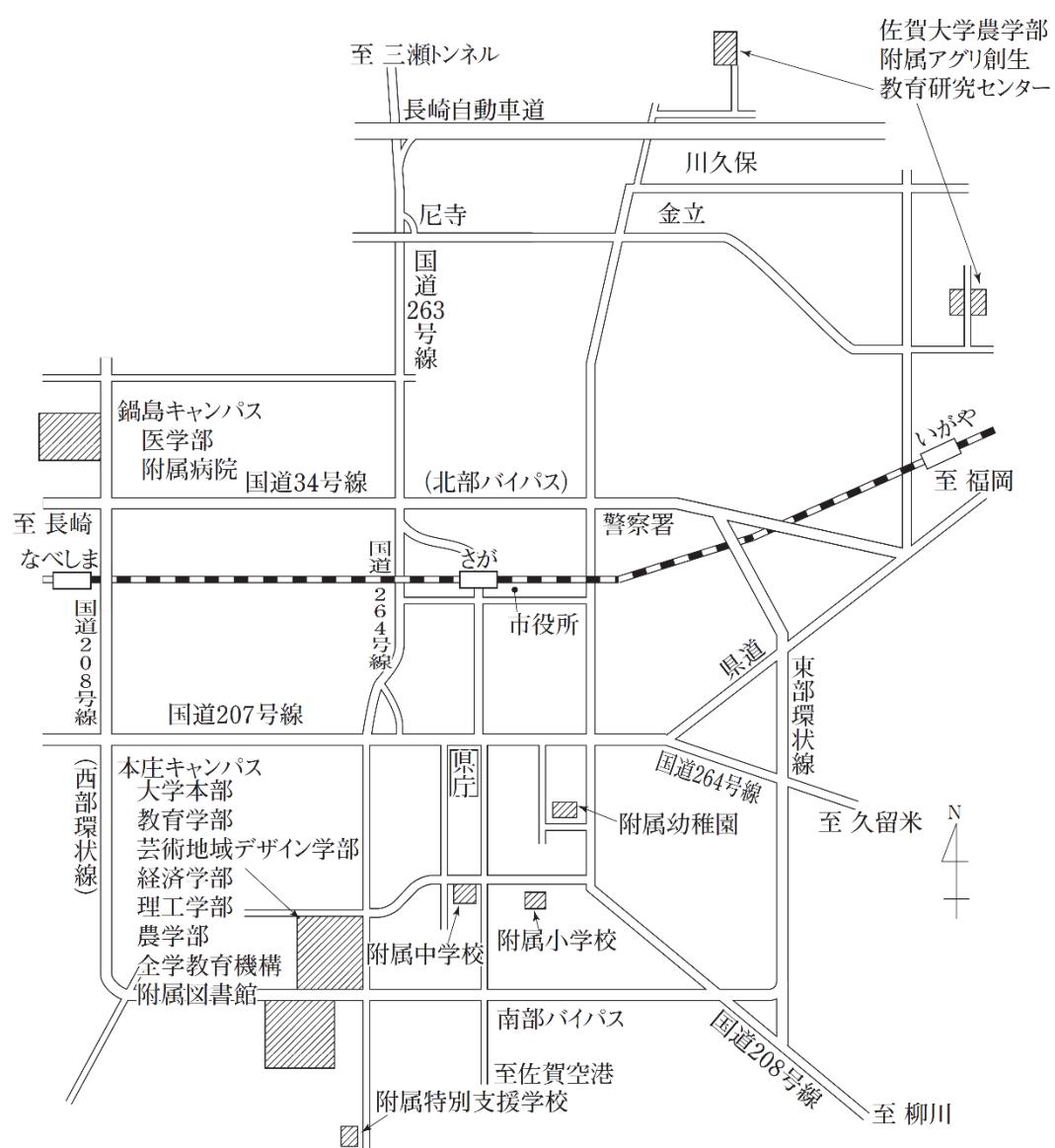
- (1) 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- (2) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。また、海外から日本に入国して受験する場合、入国後に待機を要請される場合は、その期間は受験できないため、待機期間の有無を確認の上、余裕を持って入国してください。
- (3) 試験当日、発熱・咳等の症状のある受験生は、試験室に入る前にその旨を学務部入試課又は医学部学生課まで申し出てください。
- (4) 試験当日は各自マスクを持参して下さい。試験場内では発熱・咳等の症状の有無に関わらず、昼食時を除き常にマスクを正しく着用してください。
- (5) 試験当日の昼食は持参し、試験室の自席で食事をとってください。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。
- (6) 試験室入口に手指消毒液を設置していますので、入退室の際は必ず消毒をしてください。
- (7) 受験生及び本学教職員以外の大学構内への立ち入りを禁止します。
- (8) 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチン等の予防接種を受けておくことをお薦めします。
- (9) 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

■ 佐賀大学位置図

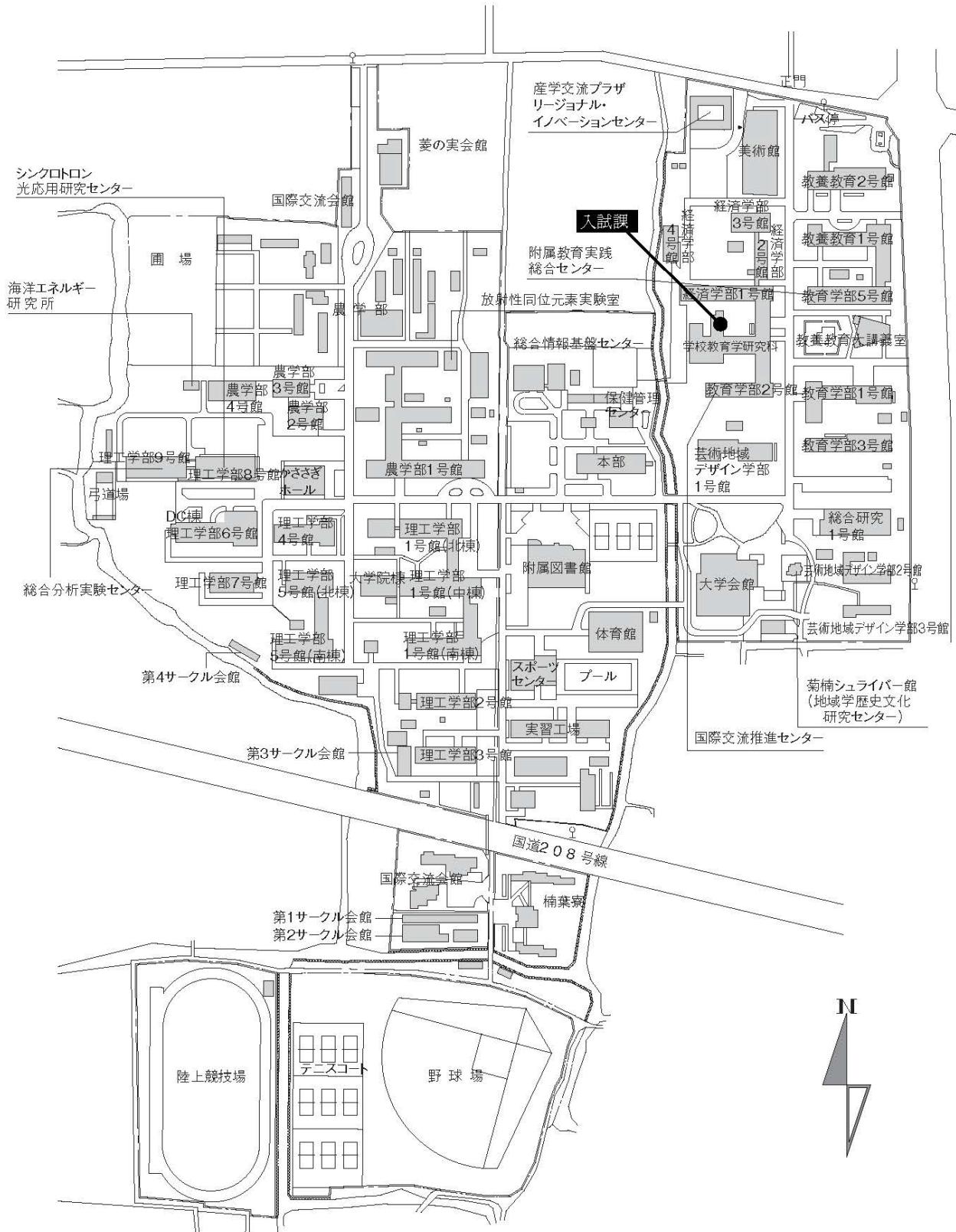
〔有田町内位置図〕



〔佐賀市内位置図〕



佐賀大学（本庄キャンパス）建物配置図



佐賀大学 学務部 入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952-28-8178

ホームページ <https://www.saga-u.ac.jp/>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

